

市政情報 BOX

上下水道の窓口業務を委託

4月から、上下水道(市役所別館・西支所)の効率的な事業運営のため、開閉栓手続きなど窓口業務を専門業者の㈱フューチャーインに委託します。

今後も、より良いサービス向上を目指します。
▶詳しくは、お客様サービス課(☎62・1632)へ。

地域防災計画(一般災害・震災)を改正

舞鶴市防災会議で、舞鶴市地域防災計画(一般災害対策編)と同計画(震災対策編)が改正されました。主な追加・修正の内容は次のとおり。

《一般災害対策編》

- ◇5段階の警戒レベルによる防災情報の提供
- ◇ため池ハザードマップの公表
- ◇京都地方気象台が発表する火災警報等の基準の変更
- ◇その他・文言の修正 など

《震災対策編》

- ◇大阪北部地震を受けたブロック塀等の安全性向上対策の推進
- ◇その他・文言の修正 など

▶詳しくは、危機管理・防災課(☎66・1089)へ。

介護用品支給チケット案内

介護保険で要介護4・5と認定された市民税非課税世帯の65歳以上の人を在宅で介護している家族に対し、介護用品の支給申請書を送付します。

今年度から基準日を4月1日と10月1日に変更し、使用期限を6か月間に変更します。

▶詳しくは、高齢者支援課(☎66・1018)へ。

介護相談員を募集

介護施設などを訪問し、利用者の疑問や相談を聞き取る介護相談員を募集。

【対象】市内在住の20歳以上で介護問題に関心があり、週1回程度の活動や市指定の研修に参加できる人(事前審査あり)

【その他】説明会を4月15日(水)13時30分から、市役所別館で実施。事前申し込み不要。

【申し込み方法】4月6日(月)～17日(金)に所定の用紙(高齢者支援課と西支所保健福祉係に備え付け、市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、郵送か持参、ファクスで同課へ。

▶詳しくは、高齢者支援課(☎66・1013、FAX62・7957)へ。

固定資産の価格などの縦覧 4月30日まで

所有している固定資産と市内の土地・家屋の価格が比較できる「固定資産縦覧帳簿」を見ることができます。土地区分には所在地・地目・地積・評価額、家屋区分には所在地・家屋番号・用途・構造・床面積・評価額が記載。

【期間】4月30日(木)までの平日8時30分～17時

【場所】税務課(市役所本館2階)

【対象】固定資産税(土地・家屋)の納税者本人か委任状を持った代理人

◆課税台帳の閲覧 土地や家屋などの所有者、その代理人、借地・借家人は土地や家屋などの課税台帳を随時閲覧できます。免許証などの本人確認ができるものが必要。代理人は委任状、借地・借家人は契約が確認できる書類が必要。

▶詳しくは、税務課(☎66・1027)へ。

固定資産税の納税通知書を送付

4月上旬に市内に土地や家屋などを所有している人に、令和2年度固定資産税の納税通知書を送付します。課税内容は同封の課税明細で確認を。

◆郵便局やコンビニでの納付

固定資産税は、近畿2府4県のうち、銀行や郵便局、全国のコンビニ各店舗でも納付できます(30万円を超える納付はコンビニでは不可)。

◆バーコードのあるものはスマホアプリやクレジットカードでも納付可

納税通知書のうち、支払い用のバーコードのあるものは、スマホアプリ(PayPay、LINE Pay)やクレジットカードでも納付ができます(右コードからアクセス可)。

▶詳しくは、税務課(☎66・1027)へ。

市税・国保料等の納付もクレジットカードで

4月から市税や国保料等が、クレジットカードで24時間どこでも納付できるようになりました。

【対象科目と納付書発送予定】◇4月…固定資産税、保育料(民間認定こども園除く)、市立保育所・認定こども園の給食費◇5月…軽自動車税(種別割)◇6月…市民税・府民税(普通徴収)、国民健康保険料、介護保険料◇7月…後期高齢者医療保険料

【支払い方法】バーコードの印字のある納付書をスマホやタブレット端末で読み取って納付(期限を過ぎた納付書と納付金額が30万円を超える場合は使用できません)。



▲使用可能なクレジットカード

【その他】納付の都度、納付金額1万円までが100円(税別)、以降1万円を超えるごとに100円(税別)のシステム利用料がかかります。詳細はクレジット納付サイト(右コードからアクセス可)へ。

▶詳しくは、債権管理課(☎66・1007)か税務課、保険医療課、幼稚園・保育所課、高齢者支援課の各担当課へ。



会議や打ち合わせにも使える

Coworkation Village MAIZURUの管理運営をしています。この場所は、テレワークや出先の仕事のほか、いつもとは違う環境で仕事をする、ゆったりとくつろぐためのスペースです。またイベントも多数開催されていて、利用者同士の新しい交流が生まれる場でもあります。

私自身、この1年の間で市内の人だけでも200人以上の人と出会い、交流がありました。舞鶴は困っている人のためや、まちを盛り上げるために活動している人が多いことを魅力に感じています。この場所が、そんな皆さんの活動の場、交流の場となるよう取り組んでいきます。

Coworkation Village MAIZURU
マネージングディレクター
作間宏介さん



仕事をもって外へ出よう

赤れんが3号棟2階 コワーケーションスペース

通信技術の発達で、場所にとらわれず仕事ができる時代になった。新時代の働き方が舞鶴にも広まりつつある。赤れんがパーク内に開設されて1年になる「Coworkation Village MAIZURU」を紹介。

コワーキングとは、共用のスペースで、自由業の人やテレワーク(遠隔勤務)の人などがそれぞれの仕事をするような働き方で、ノートパソコンなどがあれば仕事が可能になった近年、都市部を中心に注目されてきた。

そして「働く場所が自由なら、都会の喧騒を離れた地方でゆったり仕事したい」という思いに応えるのがコワーケーション。ワーク(働く)と

バケーション(休暇)を合わせた造語だ。多業種の人と同じ場所で働くことで、居合わせた人同士に交流が生まれ、業務上の交流や提携などのきっかけにもなるほか、社内には知り合えない全く他業種の人との出会いが新しいアイデアや発想を生むきっかけにもなる。事業者だけでなく、地域活性化に取り組んでいる人同士にも出会いやつながりが生まれ、舞鶴全体の活性化につながる拠点になる

ことを目指している。

そういった出会いのきっかけづくりに、この場所を活用し、企業や学校、行政、海上自衛隊、米軍などさまざまな主体が交流できるイベントも企画している。4月以降には、子ども向けの昆虫教室、親子向けのイベント、住職によるトークイベント、経営者・ビジネスマン向けの勉強会なども実施予定だ(右コードからアクセス可)。



福知山高校 市内在住
山内敬仁さん

コワーケーションビレッジ MAIZURU

【利用時間】9時～17時(延長可)

【場所】赤れんが3号棟2階(1階は売店)

【内容】席数40席、Wi-Fi、冷蔵庫、プロジェクター、コーヒーマシン(無料)、プリンター

※支払いはクレジットカードか電子マネーのみ

【料金】◇3時間…300円◇1日…500円

◇1か月…3,000円◇1年…1万円 など(市内在住か在勤の人)(学生無料)

【問い合わせ先】同スペース(☎080・7436・3955)

※支払いはクレジットカードか電子マネーのみ

※支払いはクレジットカードか電子マネーのみ



京都市 精密機器製造業
久保田隆幸さん

普段は海外勤務ですが、今は一時帰国し、実家のある舞鶴でテレワークをしています。職場より集中できる環境ですし、顧客とのやりとりやデータ解析、会議、面接などほとんどの業務はここでできます。実際、遠隔地でも仕事はきちんと回るので、こういう働き方も増えてくると思います。